

平成 27 年 1 月 10 日

関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会

## 関西ワールドマスタースゲームズ 2021 について

### 1 組織委員会の設立について

このたび、「一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会」を平成26年12月18日付けで設立した。

概要は以下のとおり。

#### (1) 組織委員会の基本的な考え方

2021年の大会開催を成功に導くため、一般財団法人として設立した組織委員会において名誉会長や顧問、参与等を設置し、大会開催の支援を得るとともに、開催意義を広く全国に発信する。

また、大会準備や実施に関する重要事項を協議するため、開催府県市、関西経済団体、体育協会等で構成する従前の準備委員会メンバーに、市長会、町村会や関係団体関係者等を加えた常任委員会を設置する。

さらに、各府県市にゆかりのあるオリンピック・タレント等によるスペシャルアドバイザーや応援大使を設置し、その情報発信力を活用し、大会PR等を推進する。

#### (2) 組織委員会の構成

○**名誉会長** …抜群の知名度と高い情報発信力を有し、開催意義などを国内外に発信

森 喜朗（公益財団法人日本体育協会名誉会長）

○**名誉顧問** …大会開催に関する支援・助言等を行う。関係閣僚等や全国的なスポーツ関係団体の代表者等で構成し、大会開催を支援

下村 博文（文部科学大臣）、麻生 太郎（スポーツ議員連盟会長）、  
張 富士夫（公益財団法人日本体育協会会長）、竹田 恆和（公益財団法人日本オリンピック委員会会長）、河野 一郎（独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長）、  
鳥原 光憲（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会会長）、猪谷 千春（公益財団法人国際オリンピック委員会名誉委員）、王 貞治（一般社団法人日本アスリート会議顧問）

○**顧問** …大会開催に関する支援・助言等を行い、大会を支援

府県市関係国会議員、スポーツ議員連盟役員、府県市議会議員等で構成

- 参 与** …特に実施競技・種目に関し助言  
実施競技が決まった段階で、中央競技団体の代表に参画いただく。
- 会 長** …組織委員会を代表して、組織委員会の業務を総理  
井戸 敏三（関西広域連合長・兵庫県知事）、森 詳介（公益社団法人関西経済連合会会長）
- 副 会 長** …会長を補佐し、理事会で定められた職務を代行  
開催府県市首長や経済団体代表、関係団体などの代表者等で構成
- 常任委員** …常任委員会において、大会開催の準備や実施に関する事項を協議  
府県体育協会代表や市長会・町村会代表、関係団体など、大会運営上の コ  
アとなる様々な団体の代表者等で構成
- 委 員** …常任委員をサポート  
大会開催の準備・実施に関し、関係の深い企業・団体等の代表者で構成
- 事務総長** …事務局の事務を総理  
木下 博夫（公益財団法人国立京都国際会館館長）
- 事務局長** …事務局の事務を総括  
大西 孝（公益財団法人兵庫県青少年本部理事長）
- 副事務局長**…事務局長の事務を補佐
- スペシャルアドバイザー**  
…アスリートの視点から大会開催を支援  
一般社団法人アスリートネットワーク理事メンバーで構成
- 応援大使** …各府県市にゆかりのある者（タレント・オリンピック等）が中心となり、  
その高い知名度と情報発信力を活用し、大会のPRや開催意義等を発信  
今後順次拡大していく。  
武井 壮（タレント、陸上競技・十種競技の元日本チャンピオン）

### (3) 常任委員会の設置

#### ① 設置目的

大会開催を成功に導くため、その準備や実施に関する重要な事項を協議する場として、常任委員会を設置する。

## ② 常任委員会の構成

組織委員会の会長、副会長、常任委員、事務総長、事務局長で構成する。

## (4) 評議員会、理事会、監事の設置

### ① 設置目的

一般財団法人として法定必置の機関を設置する。

### ② 設置する機関

#### ア 評議員会

- ・評議員で構成し、法令及び定款に定めるところにより、理事及び監事の選任等、重要事項の決定を行う。
- ・市長会、町村会や市町村議会議長会の代表や有識者等から選任

#### イ 理事会

- ・理事で構成し、法令及び定款に定めるところにより、代表理事の選定、事業計画や予算・決算の決定等の職務を遂行する。
- ・開催府県市、関西経済団体、体育協会及び関西広域連合正副議長等で構成

#### ウ 監事

- ・理事の職務を監視する。
- ・経済団体関係者、関西広域連合事務局長を充てる。

## (5) 開催地契約書の締結及び開催地負担金の支払い

IMG Aとの開催地契約書の締結を平成26年12月25日付で調印し、契約書の定めにより、第1回開催地負担金（50万ユーロ）を翌日に支払った。

## 2 準備委員会の解散及び事務・財産の引継について

一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会の設立に伴い、平成26年9月26日に設立した関西ワールドマスターズゲームズ2021準備委員会が同規約第13条に基づき解散され、事務及び財産が組織委員会に引き継がれた。

### 【組織委員会平成26年度予算】

(単位：円)

#### 【収入】

・民間等協賛金	6,360,000	
・繰入金	106,103,967	(準備委員会からの繰入金)
・雑収入	3,033	(預金利息)
計(A)	112,467,000	

#### 【支出】

・競技運営事業	1,180,000	(大会開催基本構想(仮称)策定)
・情報発信・宣伝事業	10,550,000	(PR事業ほか)
・組織委員会運営事業	3,500,000	
・IMG A連絡調整事業	74,500,000	(IMG A負担金ほか)
・事務局運営事業等	5,600,000	(事務所借上ほか)
・予備費	9,000,000	
計(B)	104,330,000	

【次期繰越収支差額】 A - B = 8,137,000 (法人設立拠出金 3,000,000 円含む)

## 3 今後の主なスケジュール

平成27年度～28年度

競技種目及び開催地の決定、開催地府県市実行委員会の設立

平成29年度 ワールドマスターズゲームズ2017(オークランド)への出展・PR

平成31年度 ラグビーワールドカップ2019(日本)との連携・PR

平成32年度 東京オリンピック・パラリンピックとの連携・PR

平成33年度 関西ワールドマスターズゲームズ2021開催

(添付資料 1)

一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会設立趣意書

ワールドマスタースゲームズは、国際マスタースゲームズ協会（IMGA：スイス連邦ローザンヌ市）の主催により4年ごとに開催される、概ね30歳以上の成人・中高年の一般アスリートを対象とした生涯スポーツにおける世界最高峰の国際総合競技大会です。1985年に第1回大会がカナダ（トロント）で開催されてから、これまで8回開催されており、延べ14万人以上の人々が参加しています。

2021年には、関西の広い地域を会場に、「関西ワールドマスタースゲームズ2021」がアジアで初めて開催されます。このため、昨年9月にその準備を行う事務局として、「関西ワールドマスタースゲームズ2021準備委員会」を設置いたしました。

第10回となる関西での大会では、約30競技から構成されるプログラムに世界各国から約5万人の方々に参加をいただき、男女・年代別に各競技種目を実施する予定としています。

我が国が超高齢社会を迎えようとしている今日、この大会を開催することは、生涯スポーツの普及と振興に加え、健康志向の活力ある高齢社会の実現、スポーツツーリズムを通じた地域の活性化や観光関連産業の拡大など、スポーツ立国をめざす我が国にとって多くの意義があります。

同時に、関西の豊かな文化や最先端の技術力を有する産業群の紹介、国際交流の推進などを通じ、世界に誇る地域資源の宝庫、“はなやか関西”を発信する絶好の機会にもなります。

「関西」の一層の知名度向上を目指しつつ、7年後の大会開催に向け準備を着実に進めるため、このたび、関西ワールドマスタースゲームズ2021準備委員会を発展的に解消し、一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会を設立いたします。

平成26年12月18日

一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会

代表理事 会長 井戸 敏三  
代表理事 会長 森 詳介

(一財) 関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会メンバー (添付資料 2)

(順不同) 26. 12. 26

役 職	人 数	氏 名	所 属	財団役員	備 考
名誉会長	1	森 喜朗	公益財団法人日本体育協会名誉会長		
名誉顧問	8	下村 博文	文部科学大臣		
		麻生 太郎	スポーツ議員連盟会長		
		張 富士夫	公益財団法人日本体育協会会長		
		竹田 恆和	公益財団法人日本オリンピック委員会会長		
		河野 一郎	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長		
		鳥原 光憲	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会会長		
		猪谷 千春	公益財団法人国際オリンピック委員会名誉委員		
		王 貞治	一般社団法人日本アスリート会議顧問		
顧 問 (国会議員)	59	開催府県市関係国会議員、スポーツ議員連盟国会議員			
顧 問 (地方議員)	449	開催府県市議会議員			
〃		吉田 清一	関西広域連合議会議長	理事	
〃		山下 直也	関西広域連合議会副議長	理事	
〃		橋本 史郎	近畿府県町村議会議長会会長 (奈良県町村議会議長会)	評議員	
顧 問	1	水野 正人	公益財団法人日本オリンピック委員会名誉委員		
参 与	—	(別途)	中央競技団体の代表 (実施競技決定後就任依頼)		
会 長	2	井戸 敏三	関西広域連合長・兵庫県知事	代表理事	
〃		森 詳介	公益社団法人関西経済連合会会長	代表理事	
副 会 長	22	三日月 大造	滋賀県知事	理事	
〃		山田 啓二	京都府知事	理事	
〃		松井 一郎	大阪府知事	理事	手続中
〃		仁坂 吉伸	和歌山県知事	理事	
〃		平井 伸治	鳥取県知事	理事	
〃		飯泉 嘉門	徳島県知事	理事	
〃		門川 大作	京都市長	理事	
〃		橋下 徹	大阪市長	理事	手続中
〃		竹山 修身	堺市長	理事	
〃		久元 喜造	神戸市長	理事	
〃		加藤 貞男	一般社団法人関西経済同友会代表幹事	理事	
〃		大林 剛郎	一般社団法人関西経済同友会元代表幹事	理事	
〃		佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭・大阪府商工会議所連合会会長	理事	
〃		立石 義雄	京都商工会議所会頭・京都府商工会議所連合会会長	理事	
〃	大橋 忠晴	神戸商工会議所会頭・兵庫県商工会議所連合会会頭	理事		

役 職	人 数	氏 名	所 属	財団役員	備 考
副 会 長		前田 寛司	堺商工会議所会頭	理事	
〃		久保 公人	文部科学省スポーツ・青少年局長		
〃		岡崎 助一	公益財団法人日本体育協会専務理事	評議員	
〃		青木 剛	公益財団法人日本オリンピック委員会専務理事		
〃		鬼澤 佳弘	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事		
〃		山田 登志夫	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会常務理事		
〃		柳本 晶一	一般社団法人アスリートネットワーク理事長	評議員	
常任委員兼 事務総長	1	木下 博夫	公益財団法人国立京都国際会館館長	代表理事	
常任委員兼 事務局長	1	大西 孝	公益財団法人兵庫県青少年本部理事長	代表理事	
常任委員	35	大道 良夫	滋賀県商工会議所連合会会長		
〃		片山 博臣	和歌山県商工会議所連合会会長		
〃		藤縄 匡伸	鳥取県商工会議所連合会会長		
〃		近藤 宏章	徳島県商工会議所連合会会長		
〃		河本 英典	公益財団法人滋賀県体育協会会長	理事	
〃		武田 暹	公益財団法人京都府体育協会会長	理事	
〃		牧野 明次	公益財団法人大阪体育協会会長	理事	
〃		吉本 知之	公益財団法人兵庫県体育協会理事長	理事	
〃		山口 裕市	公益社団法人和歌山県体育協会副会長	理事	
〃		油野 利博	公益財団法人鳥取県体育協会会長	理事	
〃		分木 秀樹	公益財団法人徳島県体育協会専務理事	理事	
〃		長崎 敏志	観光庁観光地域振興部観光資源課長		
〃		三輪 昭	外務省特命全権大使（関西担当）		
〃		佐々木 雅幸	文化庁文化芸術創造都市振興室長		
〃		谷口 芳紀	近畿市長会会長（相生市長）	評議員	
〃		伊藤 定勉	滋賀県町村会会長（豊郷町長）		
〃		久嶋 務	京都府市長会会長（向日市長）		
〃		汐見 明男	京都府町村会会長（井手町長）		
〃		森山 一正	大阪府市長会会長（摂津市長）		
〃		松本 昌親	大阪府町村長会会長（千早赤坂村長）		
〃		山中 健	兵庫県市長会会長（芦屋市長）		
〃		戸田 善規	兵庫県町村会会長（多可町長・近畿府県町村会会長）	評議員	
〃		田岡 実千年	和歌山県市長会会長（新宮市長）		
〃		小出 隆道	和歌山県町村会会長（上富田町長）		
〃		深澤 義彦	鳥取県市長会会長（鳥取市長）		
〃		松本 昭夫	鳥取県町村会会長（北栄町長）		
〃		原 秀樹	徳島県市長会会長（徳島市長）		
〃		兼西 茂	徳島県町村会会長（つるぎ町長）		
〃		小林 哲也	関西鉄道協会会長（近畿日本鉄道（株）社長）	評議員	

役 職	人 数	氏 名	所 属	財団役員	備 考
常任委員		光山 清秀	日本旅行業協会関西支部長		
"		佐藤 良治	全国旅館衛生同業組合連合会副会長（滋賀県旅連会長）		
"		森 洋一	近畿医師会連合会会長（京都府医師会会長）		
"		嘉田 由紀子	びわこ成蹊スポーツ大学学長	評議員	
"		長ヶ原 誠	神戸大学大学院教授	評議員	
"		高橋 一夫	近畿大学教授	評議員	
委 員	31	原田 宗彦	日本スポーツツーリズム推進機構会長		
"		尾山 基	（株）アシックス代表取締役CEO		
"		水野 明人	（株）ミズノ取締役社長		
"		石本 雅敏	（株）デザート代表取締役社長		
"		真鍋 精志	西日本旅客鉄道（株）代表取締役社長兼執行役員		
"		中川 喜博	阪急電鉄（株）代表取締役社長		
"		藤原 崇起	阪神電気鉄道（株）代表取締役社長		
"		亘 信二	南海電鉄（株）取締役社長兼COO		
"		加藤 好文	京阪電気鉄道（株）代表取締役社長		
"		塩川 耕士	近畿バス団体協議会会長		
"		福島 伸一	新関西国際空港（株）代表取締役会長 大阪観光コンベンション協会会長		
"		中野 星子	日本航空（株）執行役員西日本地区支配人		
"		新居 勇子	全日空（株）執行役員大阪支店長		
"		戸川 和良	KNT-CTホールディング（株）代表取締役社長		
"		堀井 良殷	関西・大阪21世紀協会理事長		
"		山口 昌紀	歴史街道推進協議会会長（関西経済連合会副会長）		
"		小野 清子	笹川スポーツ財団理事長		
"		安竹 素之	関西地域振興財団常務理事		
"		鴻池 清司	アジアマスターズ陸上競技協会名誉会長		
"		佐藤 充宏	徳島大学大学院教授		
"		西良 浩一	徳島大学大学院教授		
"		高田 紘一	びわこビジターズビューロー会長		
"		柏原 康夫	京都府観光連盟会長・京都市観光協会会長		
"		西村 肇	ひょうごツーリズム協会理事長		
"		藤本 陽司	和歌山県観光連盟会長		
"		中島 守	鳥取県観光連盟会長		
"		清重 泰孝	徳島県観光協会理事長		
"		隈元 英輔	堺観光コンベンション協会副会長		
"		小柴 善博	神戸国際観光コンベンション協会会長		
"		中塚 則男	関西広域連合事務局長	監事	
"		齊藤 行巨	関西経済同友会常任幹事・事務局長	監事	
副事務局長	1	村上 元伸	関西広域連合本部事務局次長	理事	

役 職	人 数	氏 名	所 属	財団役員	備 考
スペシャル アドバイザー	10	朝原 宣治	一般社団法人アスリートネットワーク 副理事長		
〃		岡本 依子	同副理事長		
〃		根木 慎志	〃		
〃		浅越 しのぶ	同理事		
〃		奥野 史子	〃		
〃		小島 茂之	〃		
〃		巽 樹理	〃		
〃		番平 守	〃		
〃		松下 浩二	〃		
〃		森島 寛晃	〃		
応援大使	1	(別途)	武井 壮 他		
合計	622				

常任委員会構成 62人、委員 31人

代表理事 4人、理事 26人  
評議員 9人、監事 2人

平成26年10月11日総務常任委員会資料より抜粋

## 実施予定競技種目及び開催府県市の検討・決定の進め方（案）について

## 1 実施競技の区分について

## (1) コア競技：IMGAが指定する競技（16競技）

（アーチェリー、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、カヌー、自転車競技、ホッケー、サッカー、オリエンテーリング、ボート競技、射撃、ソフトボール、スカッシュ、卓球、トライアスロン、ウエイトリフティング）

## (2) オプション競技：IMGAが承認する競技（14競技）

過去の開催状況を鑑み、（公財）日本体育協会加盟競技団体又は（公財）日本オリンピック委員会加盟競技団体の競技とし、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技とする。

## (3) オープン競技

コア競技（種目を含む）又はオプション競技（種目を含む）として選択されない競技で国内のスポーツの振興及び普及の観点から、（公財）日本体育協会加盟競技団体又は（公財）日本オリンピック委員会加盟競技団体の競技とし、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技とする。

競技別大会記録は、IMGA参考記録となる。メダルについては、公式メダルの対象外。

## (4) デモンストレーション競技

コア競技、オプション競技又はオープン競技として選択されない競技で、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技又は同協会が推薦するスポーツレクリエーション団体等の競技とする。

## 2 競技種目の実施主体の考え方について

競技会の開催は、府県市ごとに設置する実行委員会が主管する。

## 【参考】組織委員会、実行委員会が分担する主な業務

関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会	府県市ごとに設置する実行委員会
ア 大会全体の運営調整	ア 競技会の実施
イ 開・閉会式の実施	イ 競技会の広報
ウ 大会全体の広報	ウ 救護、消防、警備の対応 等
エ 参加登録、参加料徴収	
オ 広域交通対策	
カ 大会関連商品の作成、販売	
キ 大会記録の作成	
ク 大会全体の救護、消防、警備の調整等	

### 3 競技大会の経費負担に関する事務局としての考え方について

- (1) 組織委員会及び実行委員会は、上記の業務分担に沿って経費負担する。
- (2) コア競技、オプション競技及びオープン競技には、一定の基準により算出した額を組織委員会から交付する。(デモンストレーション競技は、この限りではない。)

### 4 競技種目及び開催地の決定スケジュール

#### (1) 2015年1月

実施予定競技選択基本方針、実施予定競技選択基準、開催地選択基本方針、開催地選択基準、開催経費分配方針等を決定する。

その際、コア競技については、実施競技種目として決定し、各府県市において開催に向けて検討に入る。コア競技以外の競技種目候補案について提示する。

#### (2) 2015年7月

開催を希望する府県市は、幅広く意見を集約し、競技種目及び会場地について組織委員会に申し出る。

#### (3) 2015年10月

実施競技の競技種目の区分（オプション競技、オープン競技、デモンストレーション競技）を示した実施予定競技種目案を決定する。

#### (4) 2016年9月

専門委員会において開催地を審議し、開催府県市を内定する。

#### (5) 2016年10月

内定の結果を受け、組織委員会で決定する。

